

すぐに使えるプログラム

Vol.149

一本の枝物語

ねらい 表現する想像力をかきたてる

時間 20分程度

場所 どこでも

人数 何人でも

季節 いつでも

用具 朽木（そこらへんにころががっているもの）

ながれ

1. 円になり、苔むした一本の朽木を回しながら、その木について何か語ってもらいます。
2. 輪になって座り、順番に1分間ずつその枝の物語を語っていきます。物語の形態はなんでもありです。枝が2～3周まわるくらいまで続けます。

- 様々なストーリーが、話し手の個性によって展開されるので面白いです。
- 前の人たちから出たことは言ってはいけません。
- 科学的な説明、取材的な解説、作り話などいろいろな話しが出てくる内に、一本の朽木が小宇宙であることを実感できます。
- 一本の枝に意識を集中してもらった後、より長い本格的なアクティビティへつながえる。その導入として実施することもできます。

